

平成17年
(2005)



きかい 広報

1

発行/鹿児島県喜界町役場 編集/企画課 ☎891-6292 電話/0997-65-1111 印刷/南日本新聞開発センター

No. 451



湾港の夜明け (撮影者 = 吉行秀和さん 湾)

新春の 日が昇る

今月の紙面

- 2～3面 新年のごあいさつ
- 4面 公共下水道の一部供用スタート
- 5面 町成人式/歳末助け合い募金
- 6面 消防出初式/大島地区消防組合決算/民生・児童委員改選
- 7面 児童虐待防止研修会/母子寡婦特別功労賞/バス落書き
- 8面 糖業振興会/キビ搬入出発式
- 9～11面 まちの話題/保健師だより
- 12～13面 お知らせ/あの日あそこ
- 14面 教育委員会のとびら
- 15面 わが家のアイドル/喜界歌壇/戸籍の窓/社協だより
- 16面 成人式スナップ集

新年のごあいさつ

「夢の持てる町」を築こう



町長 加藤 啓雄

新年明けましておめでとう
ございます。新しい年を迎え、
謹んで町民の皆様のご健勝を
お慶び申し上げます。

昨年は、本町にとりまして
大きな変革の年でありまし
た。喜界島と奄美大島との市
町村合併問題は、町民皆様や
議会のご意見を伺い、合併で
はなく単独で行くことを決め
ました。そして一島一町によ
る生き残りを模索するため、
行財政改革により、職員、議
員などの手当、報酬などの削
減、課の統廃合による事務の
効率化を実施いたしました。
民間の方々を主体とした喜界
町行財政改革推進委員会から
答申を頂いて、行財政改革大
綱、実施計画を策定しました。
五年後の平成二十二年までに

九億五千万円を削減する予定
であります。今後も、多くの
痛みを伴う改革を実施してい
かねばなりません。お互い
が「わーちや島」を守り、発
展させていく元気こそが島を
興す最大の源であります。

本町の基盤産業である農業
は、サトウキビを主幹作物に
肉用牛や花卉、果樹あるいは
野菜等を複合した経営体系の
確立を目指しております。本
町には、白ゴマ、島ミカン、
ソラマメなどの素晴らしい食
材があります。今、食の安全
安心が大きく叫ばれているこ
の時代こそ、喜界島の食と文
化を内外に発信する好機だと
思います。本年も更なる拡充
に向けての施策を講じてまい
ります。

有益な活用策を見いだし、
認定・担い手農家の育成や農
地流動化の促進、労力の省力
化を図る機械化、あるいは流
通体系の確立等の解消を図り
ながら、農業者の経営基盤安
定と農業所得の向上に傾注し
てまいります。

現在、建設工事中の役場新
庁舎は、平成十八年三月完成
予定です。敷地面積一八、六
九六平方メートル（現在の約六倍）、
庁舎面積三、五四九平方メートル
（同約二倍）です。エレベ
ーター、コミュニティホールな
どを備えた親しみやすい庁舎
の建設を進め、住民サービ
スの向上を図ってまいります。
公共下水道整備事業につき
ましては、公共用水域の水質
保全、公衆衛生の向上、生活
環境の整備のため、生活排水
を適切に処理することが重要
となっております。町民の皆様が
健康で快適な生活を営んでい
くために平成十一年度から開
始し、平成二十八年度完了予
定です。現在、喜界水質浄化
センターの場内整備、管渠の
敷設工事、整備を行っており、

一月中旬頃から総合試運転、
三月頃から一部で供用を開始
いたします。水をきれいにし、
海に返すことは貴重な自然の
宝庫「喜界島」に住む私達の
義務であります。

喜界島の美風として、豊か
な人情や助け合いの精神があ
ります。この伝統を大切に守
り、「心豊かで活力に満ちた
うるおいのまち」づくりを進

知恵を出し合い、潤いのある町に



町議会議員 乾 和夫

新年明けましておめでとう
ございます。喜界町議会を代
表し、謹んで初春のお慶びを
申しあげます。

このたび伝統ある喜界町議
会の議長を拝命いたしました。
当選二期目の若輩が重責
に身の縮む思いであります
が、十四人の議員の皆様と共
に議会が喜界町の発展と町民
の福祉向上を願うての活発な
議論の場となるよう努める所
存でございます。何卒、議会
に対し町民の皆様方のより一
層のご理解とご支援を賜りま

め、自立した、夢の持てる町
を築くため誠心誠意全力で取
り組む所存でございます。

町民、各郷友会の皆様にお
かれましては、本年も一層の
ご指導ご鞭撻を賜りますよう
お願い申し上げます。平成十七年
という年が素晴らしい年にな
りますよう祈念いたします。
て、新年の挨拶といたします。

すよう伏してお願ひ申しあげ
ます。

小泉首相の「骨太の改革」
以来、全国の各市町村は合併
を前提とした運営を余儀なく
されてきました。三割自治と
は遠い昔の話、現在、ほとん
どの自治体は歳入の一割程度
しか自主財源で賄えないので
あります。国政をみましても、
道路や橋梁の建設といった投
資的費用のみならず、公務員
給与や行政経費等の義務的費
用までも国債を発行して補わ
ざるをえないということにな
っています。

このままではいけない。国
際化する社会の中で、競争力
を失わず、国力が衰退してい
かないように従来の仕組みを
変えてでもがんばらうという

のが改革の趣旨と思われまふ。それに対して、肅々と辺境を守りながら家族を育て、地域と共に生きていく国民の存在なくして何の国家ぞ、自治体の赤字分は国がちゃんと補填してくれ、それもヒモ付きの補助金制度ではなく資金使途を裁量できる交付税措置にしてくれ、というのが一貫した地方の言い分なのであります。

年末の陳情活動の中で、伊藤県知事に奄振予算の満額確保を代弁して頂きました。

「奄美のおかれた地理的・自然的・歴史的条件や背景に対し、国は十分な配慮を願います」との心強いご支援でした。また、喜界町の合併しない選択を、「これを支持します。『二度のご飯が一回はおかゆになってもかまわない』との覚悟が大変立派ですね」とも言及して頂きました。ありがたいことだと感激に堪えませぬ。

振り返れば、去年の三月議会で合併せずに単独での生き残りをかけ、行財政改革に励むべしと決議し、率先して自ら勇退された七人の先輩議員の見識と志の高さが今日の喜界町を支えていると言っても過言ではありませんまい。これ

から痒い所、痛い所も多く出現してくるでしょうが歯を食いしばってこれに耐え、新しい知恵を出し合いながら町長はじめ執行部の皆様と共に心豊かな潤いのある町づくりをしていきたいと考えます。

心から敬意を表します。待望の新庁舎建設も始まりました。関係各位の工事中の安全を祈願いたします。また、医療や教育等様々な職場、各々のご家庭で日夜奮闘しておられるすべての町民の皆様方のご健康と益々のご発展を祈念申し上げます。ともがなばりましよう。

たくましく、生きる力を育てる



町教育長 義哉 平

うなるのか見通しが難しくなっています。

本町においては、現在このような問題はなく、人情豊かで潤いのある町を堅持できており大変嬉しく思っています。

昨年、町教育行政に対し絶大なご支援・ご協力を賜り誠に有り難うございました。本年も何卒よろしくお願い申し上げます。

さて、二十一世紀に入ってから五年目になり、我々を取り巻く社会は大きく変化し、便利

な世の中になりましたが、国際的には、国際テロ組織による激しい武力攻撃が続発、多くの死傷者が出ており、我が国においても人の命に関わる悲惨な事件が全国各地で相次いで発生、我が国の将来はど

ところが、我が国においては、三位一体改革で義務教育費国庫負担金削減も話題となっており、もし国庫負担制度が廃止されると、財政状況の厳しい地方自治体においては教育費が削減され、都市と地方の教育格差が生ずることも予想されます。

こうした厳しい状況にありますが、教育は、知・徳・体のバランスのとれた人間を育てるとともに将来の国家や社会の在り方を決める未来へ向けての貴重な投資でもありま

すので、様々な苦難を乗り越え全力を尽くして頑張つて行くべきだと考えております。

それで、本町に於いては、現在、我が国が抱えている様々な問題を念頭に置き、教育の在り方を見直し改善を図つていく必要があると考え、「個性輝き心豊かでたくましく生きる、これからの時代を担う人づくり」を目標に「基礎学力の向上」や「豊かな心の育成」、「健康な体づくり」

など、変化の激しい社会に柔軟に対応し、たくましく「生きる力」の育成を重点努力目標に掲げ、新時代にふさわしい教育に取り組んでおります。

子育ては、学校の責任であるという考えを持つ人もおりますが、教育は学校だけでできるものではありません。よりよい教育というのは、学校・家庭・地域が心を一つにして連携を深め、それぞれの立場で教育機能を大いに発揮して取り組んでいく必要があります。

それで、各学校では、学校の実態を保護者や地域住民に説明したり、地域が育む「かごしまの教育」県民週間を設け、町民に学校を開放、又、学校評議員の方々のご意見を学校経営に活かすなど開かれた学校づくりに取り組んでおります。

また、教育委員会においては、地域の教育力の活性化を図るとともに青少年の奉仕活動・体験活動を通して心豊かな青少年の育成を図ることを目的に地区サポート委員会を設置し、三者一体となった新時代にふさわしい教育の更なる充実をめざし取り組んでおりますので、これまで同様ご協力賜りますようよろしくお願い申し上げます。

最後に、皆様のご健康とご多幸を心から祈念いたします。年頭の挨拶を終わります。

公共下水道の一部供用スタート



ご理解とご協力を

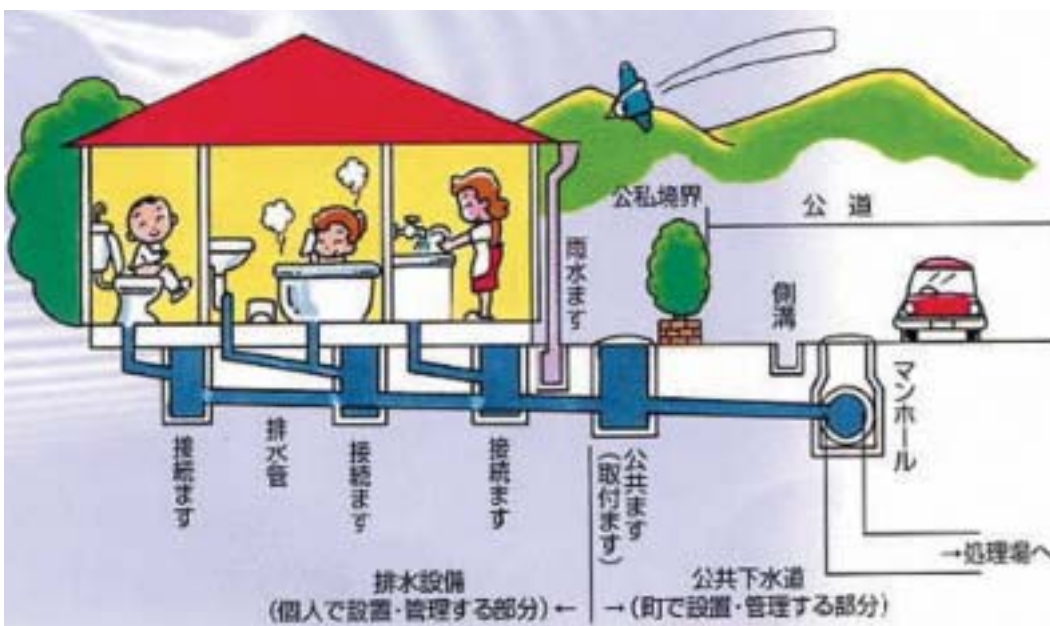
三月一部供用開始
 一昨年度、着工した水質浄化センターがまもなく完成し、三月から赤連地区の一部で供用を開始します。それに先立ち、公共下水道の総合試運転を行います。そのため、左記図面の赤色の区域では実際上、二月から公共下水道を使用できるようにな

ります。
排水設備工事
 公共下水道を使用するには、排水設備工事を行う必要があります。私有地内の公共ますが、台所や風呂、トイレからの排水設備（配水管・ます）は、個人で設置して頂くこととなります（下図参照）。また、保守・点検も個人です。排水設備工事は、町が指定した工事店で行な

下水道使用料金表

基本料金		従量料金	
対象	金額(円)	汚水量	金額(円)
一世帯当たり	1,100	0m ³ を超え 30m ³ まで	90/m ³
		30m ³ を超え 60m ³ まで	105/m ³
		60m ³ を超え100m ³ まで	120/m ³
		100m ³ を超えるもの	135/m ³

(例) 水道使用料が20m³の場合の計算方法
 1,100円 + (20m³ × 90円) = 2,900円



ば施工できません。下水道に加入の際は、必ず指定工事店にお申し込み下さい。
下水道使用料
 公共下水道へ接続すると、下水道使用料を納めていただくこととなります。使用料の額は、使用者が月に排水

した汚水の量に応じ、別記の表により算出された額となります。
公共下水道への早期加入を
 下水道法では、供用が開始されると、遅滞なく排水設備工事を行うように定められています。また、くみ取り式便所は、供用開始した日から三年以内に水洗便所に改造しなければならぬと、義務づけられています。生活環境の改善や、公共用水域の水質保全のため、皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

役場
 水環境課
 ☎(65)
 1111
 (内線
 77・78)

故郷で成人の誓い新たに

町成人式に143人出席

平成十七年喜界町成人式が一月二日、自然休養村管理センターで行われ、百四十三人の新成人が出席、同級生との久しぶりの再会を果たすとともに、各界の祝福を受けた。

加藤啓雄町長は「皆さん一人ひとりが二十一世紀を創り出す原動力。今日の厳しい経済、社会状況を乗り越えてほしい」と期待した。

また、大畑倫教育委員長は作家・曾野綾子氏や松下幸之助氏を例に挙げ、「自分を教育するのは自分。終生、己に問い掛けることに価値がある。プラス思考で、友人と世



界を語り、人生を論じ、友好を温めてほしい」と希望した。

乾和夫町議会議長は「ときには台風に遭い、枝が折れ葉が吹き飛ばされることもある。しかし、それと同じく、太陽と慈雨に恵まれるときもある。これからの人生、常に希望を持って歩んでほしい」と激励した。

青年連絡協議会の土岐宏太くんは自作の曲「願いは叶う」を弾き語り、「夢を持ち続けることを忘れないで」と新成人に熱く訴えた。

人間的に成長したい

新成人の抱負



一中代表 濱川 健一 赤連

私たちがここまで成長できたのは、両親や多くの人々の支えのおかげです。ありがとうございます。

親元を離れて家事を始め、改めて母の大変さに気づきました。金銭面でもアルバイト

を始め、お金を稼ぐことの大変さを実感しました。

二十歳になって真剣に将来のことも考えるようになりました。いずれは父のように一家を支えていかなければなりません。学生の時期に、勉強はもちろんです、アルバイトやサークルに励み、いろいろなことに挑戦し、島に戻るときには人間的、精神的にも立派に成長した姿を両親に見せたいと思います。

自分を磨き、社会の一員に



二中代表 前島 香代 上嘉鉄

皆様から祝福の言葉をいただき、成人することの意味の大きさを改めて考えさせられました。この瞬間から気持ちを持ち替え新しいスタートがきれるかという、なかなか難しいというのが実感です。ただ、これを機に大人としての自覚を持ち続け、社会の一員として活躍できるよう、励んでいくつもりです。

社会状況も厳しく先行き不透明な時代ですが、今日の気持ちを忘れず、自分を磨いていこうと思います。

私たちの晴れの舞台を見届けていただき、ありがとうございました。

第一線目指して自分の道を



早中代表 澄岡 小野津 育

私は大阪府警に合格し、昨年四月から警察学校で初任教養を受けています。入校当時は規律の厳しさに何度もくじけそうになりましたが、故郷喜界島や友人、両親の顔を思

い出しががんばっています。

今月末には警察学校を卒業し、交番勤務が始まります。

第一線は警察学校より厳しいようですが、府民の安全と平和な生活を守るため、立派な警察官となるよう日々成長したいと思います。

私たちは今日、大人の仲間入りをすることができました。社会人としての自覚を持ち、自分の進むべき道を見つめ、その道に向かって努力し、夢を実現させましょう。

町民の善意 57万6464円

歳末助け合い募金

昨年十二月一日から二十一日まで行われた歳末助け合い募金に、街頭募金やチャリテ



イーゴルフ、団体、個人から五十七万六千四百六十四円の善意が寄せられた。

二十二日に配分委員会（九人）を開き、町内の在宅の寝たきり高齢者や身体障害者等四十三人に、一人当たり一万三千円が支給された。残りの一万七千四百六十四円は一般募金に入れられた。

町内五カ所で行われた街頭募金には約二百人、十一団体が協力。湾小学校五・六年生や高校生も自主的にポラティアを申し出るなど、各年代に協力の輪が広がっている。

平成15年度大島地区消防組合決算状況公表

決算につきましては、一般会計歳入決算額で13億1,172万8千円、歳出決算総額13億60万1千円となっています。15年度の実質収支は黒字となっていますが、今後消防組合の財政運営を考えますと、管内市町村が厳しい財政状況でありますので、各市町村と連携を密にし、消防行政の対応を図って参りたいと思います。

大島消防組合 総務課長 奥一仁

分担金及び負担金	1,283,523	97.9%
使用料及び手数料	1,391	0.1%
財産収入	94	0.0%
繰入金	3,799	0.3%
繰越金	21,624	1.6%
諸収入	1,297	0.1%
歳入合計	1,311,728	100.0%

市町村	運営負担金	特別負担金
名瀬市	436,602	13,377
瀬戸内町	211,746	0
喜界町	151,540	11,393
笠利町	132,941	23,437
龍郷町	101,336	0
宇検村	71,649	0
大住村	65,137	0
合計	1,235,316	48,207

1. 議会費	527
2. 総務費	212,376
1. 一般管理費	212,309
2. 監査委員費	67
3. 消防費	1,034,504
1. 名瀬署費	359,064
2. 瀬戸内分署費	169,970
3. 喜界分署費	132,525
4. 笠利分署費	106,396
5. 龍郷分署費	77,915
6. 宇検分駐所費	59,025
7. 大住分駐所費	53,068
8. 大住分駐所費	53,209
9. 奄美空港分駐所費	23,332
4. 公債費	53,194
5. 予備費	0
歳出合計	1,300,601

【新任】 宜名真孝子(湾)・元山嘉一(川嶺)・本多エイ子(島中)・武田満雄(池治)・秋山真一(大朝戸・西目)・重岡松枝(塩道)・政井敦子(阿伝)・山下悦司(蒲生)

【退任】 乾スマ(15年)・松田イサ(9年)・西島リキ子(9年)・吉岡睦子(6年)・朝山仁美(3年)・大塚忠(12年)・佐藤壽一(0・4年)・森下益江(15年)

平成十七年消防出初式が一月六日、総合グラウンドであり、総合グラウンドであり、島通信所長、名瀬警察署長

消防出初式

島県知事(代読)、乾和夫町

【鹿児島県知事表彰】 10年勤続章 豊直人・重信米造・前島博文・大塚浩也・近藤文昭

隊列行進や放水披露

阿伝小児童・湾幼稚園児も参加



り、消防団員ら関係者約二百人が参加、訓練された隊列行進や放水を披露した。

特別点検の後、加藤啓雄町長が「日ごろの尽力を大変心強く感じている」と式辞を述べ、伊藤祐一郎鹿児島県知事(代読)が「消防隊員は、常に市民の安全を守るために奮闘している。消防隊員への敬意と感謝の辞を述べた。最後に放水訓練でキビキビとした放水を披露し、五色の放物線を鮮やかに描いた。出初式には阿伝小学校児童や湾幼稚園児も参加。揃いの制服や法被姿で行進し、消防意識の高揚に一役買った。」

【鹿児島県消防協会表彰】 功績章 勇一敏 精績章 吉田靖・辰巳正明・平瀬徹 20年勤続章 勇一敏



民生・児童委員、新たに8人選任

【鹿児島県消防協会大島支部長表彰】

15年勤続章 森正樹・大岡茂・柳敏幸・南島孝徳

八人の民生委員・児童委員の退任に伴い、新たに元職一人、新任七人の民生委員・児童委員が選任され、十二月六日、厚生労働大臣からの委嘱状が加藤啓雄町長から伝達された。また、退任の八人には厚生労働大臣・鹿児島県知事の感謝状が手渡された。

民生委員・児童委員は生活に困っている人や児童、心身障害者(児)、老人、母子世帯など援護を必要とする人の相談や福祉制度の情報提供を行う。社会奉仕の精神で地域住民の立場に立って、福祉の最前線で活動している。

虐待の現状や親の在り方学ぶ

中央公民館で児童虐待防止研修会



生命の危険に関わる事例も三件報告された。

被虐待児の年齢別比較では〇～六歳の低年齢児に対する虐待が全体の五〇％を占める。

虐待を生みやすい背景として、夫婦間の不和、経済的な問題、保護者自身の被虐待体験などがあり、家庭という密室の中で繰り返しかつ恒常的に行われる傾向がある。虐待がもたらす子どもへの影響は

多岐に及ぶため、地域、学校、病院による早期発見を求めた。

大島支庁瀬戸内事務所・中馬信一郎福祉課長は親の生き方について助言。「励ましてあげれば、自信を持つようになる」「誉めてあげれば、明るい子に育つ」「愛してあげれば、人を愛することを学ぶ」

「認めてあげれば、自分が好きになる」「見つめてあげれば、頑張り屋になる」など子育てのヒントをアドバイス。虐待の防止、早期発見とともに、親としてどうあるべきかを説いた。

作井英子さん

大島地区母子寡婦福祉会会長

特別功労賞受ける



長年、母子寡婦福祉会に貢献があったとして作井英子さん(82・荒木)に県母子寡婦福祉連合会、大島地区母子寡婦福祉会から特別功労賞が贈られた。

児童虐待防止研修会が十二月十三日、中央公民館で開催され、管内の児童虐待の現状や子育てのヒントについて町民五十人が学んだ。

作井さんは昭和六十二年から喜界町母子寡婦福祉会会長、平成五年から大島地区母子寡婦福祉会会長を務め、会員の相談相手や母子寡婦の処遇・生活改善に取り組んできた。その間、母子寡婦への医療費助成や児童扶養手当の支給停止年齢の延長を要望、実現させた。児童扶養手当は昭和三十六年に制定された。死別母子家庭には昭和三十四年から母子福祉年金が支給されていた

循環バス車内

問われるマナー

消えない落書き



「バス内の落書きがひどい」。そんな町民の声を聞き、車内を覗いた。見ると、後部座席付近を

中心に多数の落書きがあった。座席のシート、背もたれの裏側、車内の側面と至る所に落書き。マジックインキや修正液で書かれ、大島運輸(株)喜界営業所によると「消えない」という。内容から大人の書いたものではない。シートカバーも破れ、中のクッションがむき出しの座席もある。

が、母子家庭が経済的に困難な状況にあることは生別でも死別でも同じ。全国で「離婚母子家庭にも同様の社会保障を」との声が高まり法令化された。

作井さんは「児童扶養手当は声を上げることで実現した制度。最近はその減額や所得制限の切り下げなど、厳しい状況にある。会への加入者も年々減少傾向。母子寡婦会には病気のときに助け合う制度もある。若い人たちが会へ加入してほしい」と呼び掛けている。

町内を循環するバスは年間九万人前後が利用する。内約六〇％が老人。過疎地域の日常生活の交通手段を支援するため、県から約千一百万円、町から約三千八百万円(平成十五年度)の補助を受けて運行している。

車内後部は外見も悪く、乗客に不評。しかし、運転手ひとりでは巡回もできず、今のところ野放し状態。乗客(町民)のマナーに期待するしかない。

質量ともに最悪を予想

関係機関一体の取り組み呼びかける

糖業振興会総会、さとうきび価格対策協議会、地区別さととうきび生産振興大会が十二月十日、自然休養村管理センターで行われ、各事業の収支決算、予算案等が賛成多数で承認された。また、各事業の現況報告や新品種の普及計画などについて説明があった。生和糖業では相次ぐ台風の影響で、今年の生産量を七万トと予想。昨年に続き年明け操業となった。サトウキビ生産量が地域経済に及ぼす影響は大きいだけに、土づくりや防風対策、台風に強い品種の改良・導入など農家、関係機関が一体となった取り組みの強化を呼び掛ける声が相次いだ。



糖業振興会総会

平成十五年度収支は収入決算額・千七百四十六万二千二百二十六円に対し、支出決算額千五百二十九万六千三百六十六円。差し引き二百一十六万四

現しよう。

乾和夫町議会議長

糖業の灯を絶やすと喜界は滅びる。奮闘を期待する。

さとうきび価格対策協議会

平成十五年度は国内産糖交付金の確保、生産振興対策の拡充・強化を掲げて、県選出国會議員、農林水産省等への要請を行った結果、最低生産者価格は七十円引き下げられたが、農業経営基盤強化特別対策が七十円拡充され、トン当たり二百四十円を確保。結果、手取額二万四千七百七十円を維持することができた。

減びる。奮闘を期待する。

糖業の灯を絶やすと喜界は滅びる。奮闘を期待する。

糖業の灯を絶やすと喜界は滅びる。奮闘を期待する。

糖業の灯を絶やすと喜界は滅びる。奮闘を期待する。

糖業の灯を絶やすと喜界は滅びる。奮闘を期待する。

糖業の灯を絶やすと喜界は滅びる。奮闘を期待する。

糖業の灯を絶やすと喜界は滅びる。奮闘を期待する。

糖業の灯を絶やすと喜界は滅びる。奮闘を期待する。

糖業の灯を絶やすと喜界は滅びる。奮闘を期待する。

糖業の灯を絶やすと喜界は滅びる。奮闘を期待する。

糖業振興会総会 さとうきび価格対策協議会 地区別さととうきび生産振興大会

平成十六年度も最低生産者価格と現行価格体系堅持を要請していく。

嶺禎一郎JA喜界町組合長

畑かん営農の環境は整った。ピーク時(十二万ト)の約六〇%に落ち込んだサトウキビを第一次産業にふさわしい生産量に戻そう。

地区別さととうきび生産振興大会

県大島支庁農林課は郡内の現況を説明。郡内の生産量は前期より約二万六千ト減少し、三十七万二千トの見込み。株出管理、早期春植えの重要

大会

県大島支庁農林課は郡内の現況を説明。郡内の生産量は前期より約二万六千ト減少し、三十七万二千トの見込み。株出管理、早期春植えの重要

県大島支庁農林課は郡内の現況を説明。郡内の生産量は前期より約二万六千ト減少し、三十七万二千トの見込み。株出管理、早期春植えの重要

県大島支庁農林課は郡内の現況を説明。郡内の生産量は前期より約二万六千ト減少し、三十七万二千トの見込み。株出管理、早期春植えの重要

県大島支庁農林課は郡内の現況を説明。郡内の生産量は前期より約二万六千ト減少し、三十七万二千トの見込み。株出管理、早期春植えの重要

県大島支庁農林課は郡内の現況を説明。郡内の生産量は前期より約二万六千ト減少し、三十七万二千トの見込み。株出管理、早期春植えの重要

県大島支庁農林課は郡内の現況を説明。郡内の生産量は前期より約二万六千ト減少し、三十七万二千トの見込み。株出管理、早期春植えの重要

県大島支庁農林課は郡内の現況を説明。郡内の生産量は前期より約二万六千ト減少し、三十七万二千トの見込み。株出管理、早期春植えの重要

県大島支庁農林課は郡内の現況を説明。郡内の生産量は前期より約二万六千ト減少し、三十七万二千トの見込み。株出管理、早期春植えの重要

県大島支庁農林課は郡内の現況を説明。郡内の生産量は前期より約二万六千ト減少し、三十七万二千トの見込み。株出管理、早期春植えの重要

性やトラッシュの除去対策が検討課題と述べた。

生和糖業からは町内のキビ現況報告があり、台風16、18、23号の相次ぐ来襲で、今期(16/17)の生産量を七万トと予想。原料搬入は一月七日、搬入終了は四月十八日を予定との報告があった。

西一臣工場長

会社始まって以来、質量とも最悪の年。残念ながら年明け操業となった。昨期はトラッシュが非常に多かった。今期は目に余る場合、現状を見てもらうことになる。また、刈り取りから時間が経ち、水分が蒸発、糖度が落ちてきているキビがある。生産者巡回を行いたい。

長は「キビは唯一奄美の風土にマッチした作物」、加藤啓雄町長は「キビが地域経済に及ぼす影響は三・七倍と言われる。今年を改革元年と位置づけ、新しい出発の年としよう」、大橋敬一郎社長は「キビは地域経済にとって絶対に必要」と述べ、それぞれサトウキビ生産量復活に向け、意識改革を呼び掛けた。

今期のサトウキビ搬入出発式が一月七日、生和糖業であり、関係者がキビの再生と製糖期の無事故に誓いを新たにしました。

嶺禎一郎JA喜界町組合長

今期のサトウキビ搬入出発式が一月七日、生和糖業であり、関係者がキビの再生と製糖期の無事故に誓いを新たにしました。

今期のサトウキビ搬入出発式が一月七日、生和糖業であり、関係者がキビの再生と製糖期の無事故に誓いを新たにしました。

今期のサトウキビ搬入出発式が一月七日、生和糖業であり、関係者がキビの再生と製糖期の無事故に誓いを新たにしました。

今期のサトウキビ搬入出発式が一月七日、生和糖業であり、関係者がキビの再生と製糖期の無事故に誓いを新たにしました。

今期のサトウキビ搬入出発式が一月七日、生和糖業であり、関係者がキビの再生と製糖期の無事故に誓いを新たにしました。

今期のサトウキビ搬入出発式が一月七日、生和糖業であり、関係者がキビの再生と製糖期の無事故に誓いを新たにしました。

今期のサトウキビ搬入出発式が一月七日、生和糖業であり、関係者がキビの再生と製糖期の無事故に誓いを新たにしました。

今期のサトウキビ搬入出発式が一月七日、生和糖業であり、関係者がキビの再生と製糖期の無事故に誓いを新たにしました。

今期のサトウキビ搬入出発式が一月七日、生和糖業であり、関係者がキビの再生と製糖期の無事故に誓いを新たにしました。

今期のサトウキビ搬入出発式が一月七日、生和糖業であり、関係者がキビの再生と製糖期の無事故に誓いを新たにしました。

今期のサトウキビ搬入出発式が一月七日、生和糖業であり、関係者がキビの再生と製糖期の無事故に誓いを新たにしました。



今期操業スタート

～サトウキビ搬入出発式～ キビ再生へ思いひとつ

今期のサトウキビ搬入出発式が一月七日、生和糖業であり、関係者がキビの再生と製糖期の無事故に誓いを新たにしました。嶺禎一郎JA喜界町組合長は「キビは唯一奄美の風土にマッチした作物」、加藤啓雄町長は「キビが地域経済に及ぼす影響は三・七倍と言われる。今年を改革元年と位置づけ、新しい出発の年としよう」、大橋敬一郎社長は「キビは地域経済にとって絶対に必要」と述べ、それぞれサトウキビ生産量復活に向け、意識改革を呼び掛けた。

TOWN まちの話題 News

今年も盛大にソーメンガブー 時代とともに変化も



祭りを受け継ぐナートウ集落

中里集落では毎年、ウヤンコーから三日目にソーメンガブーが行われる。今年も二月十一日、土曜日とあって多くの人がソーメンを巡って激しい争奪戦を繰り広げた。

日が沈むと公民館前に大勢の老若男女が集まり始め、土俵上に組まれたやぐらや公民館の屋上では、集落有志・まじろう会のメンバーがソーメンを手に時を待った。

午後七時、合図とともにソーメンが一斉に投げられた。ソーメンめがけてジャンプする若者たち。取り損ねて地面に落ちた数人がもみ合い、争奪戦を繰り広げている。

山倉正和さん(39)は「青年団がトラックからソーメンを配ったり投げたりするが、取ったソーメンはイシシガキ(石垣の合間)に隠し、また取りに行く。後でソーメンを回収していくが、自分が隠したはずのソーメンがなかったり、誰かが隠したソーメンを取ったり、まるで宝探しのようだった」と振り返る。

ウヤンコーから九日目の十月十七日、中里集落で冬折目(フユシミ)の「餅貰い」が行われた。夕刻、子どもたちは各号男女別々、十班に分かれ家々を回る。参加者は十五歳まで。最年長の中学校三年生がリーダーとなり、子どもたちを先導する。



の家で女性が料理し、みんなで食べた」という。集落全員が顔見知りであればこそその祭りだった。嶺倉栄光さん(74)は「ソーメンが配られた後の方がにぎやかだった。夜中まで青年たちがソーメンを巡って、争奪戦を繰り広げた。家にそいつと入り、茹でたソーメンを鍋ごと持ち去るタマシムン(利口者)もいた。この日だけは無礼講だった」。それぞれが知恵を出し合い、祭りを楽しみながら集落の融和と親睦を図っていた。

栗フチャギ給し、米フチャギ給し。昔ながらに餅貰い

たちもこの日は里帰りし、祖父母が見守るなか、学年別の取組や兄弟相撲に熱戦を繰り広げた。今年も青年の部に役場チームが出場。地元青年と白熱した取組を繰り広げたり、初っ切り相撲で会場を沸かせたりと、盛り上げ役として一役買った。



三号の約二十人の男の子たちは、太鼓を叩きながら保善次郎(75)さんの家を訪ねた。三号では昔から、最初に訪問する決まりだという。玄関に入り、植村剛くん(15)の音頭で、太鼓に合わせ「栗フチャギ給し、米フチャギ給し」と唄い、踊った。現在では、家々から貰うご祝儀は餅から現金に変わり、最後に平等に分ける。

金メダリストが来島

男子体操の米田・水鳥両選手

「身伸の新月面が描く放物 直島秀守収入役と会談。直島線は栄光への架け橋だ」の名文句が、まだ記憶に新しいアテネオリンピック男子体操団体の金メダル獲得。その金メダルメンバターの米田功選手(27)と水鳥寿思選手(24)が十二月二十日、島を訪れた。二人は徳洲会体操クラブに所属する。徳田虎雄理事長のふるさと「奄美」を訪ね、徳洲会関係者との「ふれあい会」に出席するため、同クラブの立花泰則監督、小川泰弘選手、田原直哉選手、桑原俊選手と共に来島した。

「重いですね。あの時の感動がよみがえるようです」と、来島を歓迎した。



今年もやりませず わらびフェスタ

子どもたちだけで

企画・運営



二人は、お茶請けに出された黒砂糖やピーナッツに黒砂糖をまぶしたお菓子は何度も試食。「おいしいですね。少し持って帰ってもいいです」と、手みやげにするほどだった。わずか十分ほどの来庁だったが、気軽に撮影にも応じ、アテネの感動とさわやかな笑顔を喜界まで運んだ。

昨年、初めて子どもたちの自主運営で開催された子どもフェスタが今年も二月十七日、自然休養村管理センターで行われる。

今年は高校生五人(写真右から橋川さやか、久永千恵、乾千尋、早川いづみ、西野ゆう美)がポスター作成・出演依頼を担当、裏方も出演者で協力し合い、全てを子どもたちで運営する。

海岸愛護に 貢献

志戸桶育成会

表彰受ける

海岸愛護に貢献があったとして十二月十七日、志戸桶子ども育成会に伊藤祐一郎鹿児島県知事から表彰状と金一封が贈られた。

志戸桶子ども育成会は、志戸桶海水浴場(天神)の清掃活動を長年実施、県は海岸の景観維持、海岸保全に貢献したとして表彰した。



陸上自衛隊第八師団音楽隊のふれあいコンサートが十二月十九日、町体育館で行われた。音楽隊はクラシック、外国民謡、ジャズなど次々と披露。高い演奏技術と歌で六百五十人の観客を魅了した。途中「思い出の喜界島」や「きよしのドドンパ」なども取り入れ、歌と演奏で観客を引き込んだ。特に、自前の衣装で登場した音楽隊員の「マツケンサンバ」に会場は大いに盛り上がった。

海上自衛隊音楽隊が

ふれあいコンサート

音楽隊は前日、中高校生に演奏を指導。生徒は「音階や指遣い、息の入れ方などを教えてもらい、いい勉強になった」と、高い演奏技術に感心しきり。後半には合同演奏でコンサートを締めくくった。

「きかいわらびフェスタ」を見て！僕らの若い力」と題し、バンド演奏、ダンス、日舞、エイサー、吹奏楽などを予定している。入場は大人八百円(当日千円)、高校生三百円、中学生以下無料。スタッフは「何かひとつでも大人を感動させたい。私たちの一生懸命な姿



を見てほしい」と来場を呼び掛けている。

昨年の子どもフェスタを発起した光岡力さんは「今年は全て子どもたちだけで企画、運営する。とにかく来て、見て、ほめてほしい」と、子どもたちに関心を持つことや自信を持たせることの大切さを説く。

元プロが小中生に 野球指導



(元広島
カープ) 外木場投手

元広島東洋カープの投手・

外木場義郎さん(鹿児島出身)が十二月二十七日来島、小中学生に野球指導を行った。

外木場氏は昭和五十年に二十勝をあげ、沢村賞や最多勝などを受賞、「赤ヘル軍団」の初優勝に貢献した。通算勝ち星は百三十一勝、完全試合を一度、ノーヒットノーランも二度記録している。引退後は広島島ヤオリックスでコーチを務め、本町初のプロ野球選手・高橋英樹選手やイチロー選手を指導している。

外木場氏は打者のスタンスの幅、投手の足の上げ方、投げ込みの間隔、投球後のアイシングの方法、守備、走塁と、野球全般にわたり四時間半、熱心に指導した。

外木場氏は「夏の甲子園で北海道のチームが優勝した。きみたちは一年中野球ができる暖かい所にいる。目標は高い所に置き、やれば必ずできるという気持ちを持ち続けてほしい」とエールを送った。

今回の野球教室はすこやかセンター主催のエアロビ教室インストラクター・瀬戸俊一さん

の紹介で実現した。瀬戸さんは第一中学校・吉松孝展先生と親交があり、二人は「島の野球少年にプロ指導の機会を与え、夢をもたせよう」との意見で一致、今回の野球教室の開催となった。

チャリティー文化交流芸能祭り(奄美芸能保存会・安田民謡教室主催)が十一月二十七日、自然休養村管理センターで開催された。

奄美大島からベテラン唄者の築地俊造さん、西和美さん、若手のホープ前山眞吾さん、沖縄から照屋倫子琉球舞踊団が来島、島内ベテラン唄者も勢揃いとあって、会場は超満員となった。

開演は安田宝英氏と教室生三十四人勢揃いの「朝花節」。哀愁たつぷりの三味線と歌声が重なり合い、会場に響き渡った。生徒たちは次々と島唄



を披露。幼稚園児の界まこちゃんも「塩道長浜節」を歌い、初舞台を飾った。卓間憲江さん、玉利豊子さん、嶺山そのこさんの喜界のベテラン唄者も年季の入った島唄を披露。一条流翠香会や社交ダンス、エイサーもあり、会場は熱気を帯びた。トリは築地俊造さんが務め、独特の高音とシミジミとした歌いっぷりに、観客は満足そうに惜しみない拍手を送った。

チャリティー文化交流芸能祭り

多彩な演目で観客魅了

保健師だより

明けまして

おめでとございませう。島の一番忙しい時期を迎えています。健康管理に注意して伐採期間を乗り越えましょう。

この時期、病院では、何カ月も診察を受けずに薬だけでもらう患者さんが増えています。自分では気づかない体の変化もあります。主治医の指示に従い、診察や検査も必ず受けるようにしましょう。

県が実施した「奄美長寿・子宝事業」の調査結果がまとまりました。

長寿の要因としては、海や浜の大気を浴びる

朝食を毎日食べる
たばこは吸わない
運動・休養・睡眠がしっかりとしてい

島唄・踊り・孫の世話
健康のため無理はしない
地域での交流・伝統文化
伝承が生きがいである
あの人のように健康にな

「長寿の島」の将来が危ない

りたいというモデルがある
長寿食材をよく食べている
などがあげられています。

長寿者は、「黒糖・豚肉・豆類・芋類」などの摂取が多い傾向にあり、元氣長寿者に影響を与えている食品としては、「ぶり・すもも・黒糖酢・昆布・イラブチ・はんだま」などがあげられています。

しかし、奄美の若い年代は、「朝食を毎日とる」「運動をする」「たばこは吸わない」などが他の地域に比べて少なく、コレステロールや脂肪の摂取が多く、長寿に影響していると思われる食材の摂取が少ないという結果が出ました。

このままでは、沖縄が長寿の島でなくなってしまうように、奄美の将来も心配です。

高齢者に学び、島の自然や食材、伝統文化を見直し、伝承していくことに本気で取り組む必要がありそうです。

お知らせ

所得税の確定申告は 自分で書いてお早めに

平成16年分所得税の確定申告は、2月16日(水)から始まりです。申告と納付の期限は、どちらも3月15日(火)となっています。

申告は、「所得税の確定申告の手引き」を参考に昨年1年間の所得と税額を正しく計算し、申告と納税を期限内にお済ませください。なお、確定申告書の提出は郵送などでも結構です。

個人事業者の消費税および地方消費税の確定申告と納付の期限は、3月31日(木)です。

問い合わせ先

鹿児島税務署

☎0999(255)8111

大島税務署

☎0997(52)4321

自動車の名義変更・抹消 登録の手続きは確実に!

自動車税は、毎年4月1日現在で車検証に記載されてい

る自動車の所有者または使用者に納めていただく税金です。そのため、自動車を下取りに出したり廃車にした場合でも、移転登録や抹消登録が済んでいなければ、いつまでも元の所有者または使用者に税金がかかってきます。

また移転・抹消の登録がお済みでない方は、3月末までに必要な手続きを取ってください。

問い合わせ先

自動車の登録手続

大島自動車検査登録事務所

☎0997(52)0757

自動車税

大島支庁財務課

☎0997(53)1119

県産業別 最低賃金のお知らせ

県産業別最低賃金が次のとおり改定されました。

電気機械器具、情報通信機

械器具、電子部品・デバイス

製造業

時間額 661円

発効日 平成17年1月2日

(日)

百貨店、総合スーパー

時間額 649円

発効日 平成16年12月31日

(金)

自動車(新車)小売業
時間額 666円

発効日 平成16年12月26日

(日)

県最低賃金「1時間606円」は、県内のすべての労働者に適用されますが、産業別最低賃金の対象産業に該当する場合は、その産業別最低賃金が適用になります。使用者は、必ず最低賃金額以上の賃金を支払わなければなりません。

問い合わせ先

鹿児島労働局賃金室

☎099(223)8278

住宅金融公庫ローン 返済でお困りの方へ

住宅金融公庫ローン返済でお困りの方(倒産など勤務先の事情により収入が減少した方、家業の不振により収入が減少した方、病气やけがなどにより支出が増加した方など)については、返済月額を軽減できる場合があります。

返済中の金融機関または住宅金融公庫に遠慮なくご相談ください。

問い合わせ先

住宅金融公庫南九州支店

☎096(387)2000

パスポート新規取得者 モニター助成制度

モニターになっていただいた方は、ツアー料金が1万円割引になります。

対象者 平成16年4月1日以降にパスポートを新たに取得された方(更新を含む)

対象となるツアー 鹿児島・ソウル線または鹿児島・上海線を往復利用するパッケ

ツアー(平成16年11月1日

月～平成17年3月31日

木に出発)

定員 700名(先着順)

出発月毎に定員あり)

申込方法 モニター助成制

度の対象となるツアーを販売

する旅行代理店で、旅行申込

と併せて申し込みを行う。

問い合わせ先

鹿児島空港国際定期路線利用

促進連絡会事務局(県庁交通

政策課内)

☎099(286)2453

配偶者暴力防止法の改正

保護命令の対象を、子供や

離婚した元配偶者まで拡大す

るとともに、退去命令の期間

を2カ月延長することなどを

柱とした改正法が成立し、

平成16年12月2日(木)に施行されました。

改正の主な内容

・「配偶者からの暴力」の定義の拡大

・保護命令制度の拡充

・被害者の自立支援の明確化

など

問い合わせ先

県庁青少年男女共同参画課

☎099(286)2563

小型合併浄化槽設置の補助について

本町では公共下水道や農業集落排水施設とともに生活雑排水処理施設として、合併処理浄化槽設置整備事業を平成14年度から導入しています。平成17年度に小型合併処理浄化槽(5人槽から10人槽まで)設置補助を希望される方は、水環境課まで申し込みをして下さい。

なお、対象区域と対象外区域がありますので、詳しくは水環境課へお尋ねください。

問い合わせ先 役場水環境課 ☎65-1111(内78)

ヤミ金融の

こんな手口には要注意

最近、暴利をむさぼる悪質なヤミ金融業者の手口が巧妙になってきています。

融資を口約束して、保証料などの名目で諸費用を支払わせ、実際には融資をしない。

借りられるほかの業者を紹介すると言って高額な紹介料を取る。

このような手口に気をつけて、被害にあわないよう十分にご注意ください。

もし被害にあったら、早めに最寄りの警察署などに相談下さい。

問い合わせ先

県サラリーマン金融苦情相談所

☎0999(223)6832

県大島消費生活相談所

☎0997(52)0999

年金受給者の皆さまへ

違法な年金担保融資にご注意を！

違法な年金担保融資が社会問題となつてきているため、このたび、貸金業規制法の改正が行われ、平成16年12月28日(火)から施行されました。

改正内容は、貸金業者が

公的年金などの受給者の借り入れ意欲をそそのかるような表示・説明を行うこと、年金などの公的給付から返済させることを目的に、預貯金通帳、印鑑、年金証書などの提供を求めたり保管したりすることを禁止し、規定に違反した業者は行政処分や罰則の対象となります。

独立行政法人福祉医療機構

構、国民生活金融公庫、沖縄振興開発金融公庫の3機関以外は年金担保融資はできません。

問い合わせ先

財務局長登録九州財務局鹿児島財務事務所

☎099(226)6155

県知事登録県庁経営金融課

☎099(286)2946

あの日あのころ



鴨池～喜界航路を結ぶ「あおさぎ」

当初、国は「本格的飛行場は大島本島に造るべき」として、喜界空港の整備に消極的であったが、町は大島支庁から重機を借り、独自で飛行場を整備。その熱意が伝わり、補助を得ることに成功し、昭和34(1959)年、民間航空会社東亜航空が鴨池～喜界間に航路を開設した。機種＝デハビランドDH114ヘロン(あおさぎ)。乗員2名、乗客18名、最大速度253km/h。

フィブリノゲン製剤の投与を受けた可能性があると思われる方は、血液検査を受けてください。

フィブリノゲン製剤は、人の血液の成分を原料とした医薬品の一種で、かつては大量出血時の止血等の目的で、特に昭和63年6月以前は多くの医療機関で用いられていました。平成6年以前に同製剤を投与された方は、肝炎ウイルスに感染している可能性があります。次に該当する方は、C型肝炎ウイルス検査を受診されることをおすすめします。(肝炎検査は自己負担となります)

平成6年以前に医療機関で治療を受け、下記の～に該当する方

妊娠中又は出産時に大量の出血をされた方

大量に出血するような手術を受けた方

食道静脈瘤の破裂、消化器系疾患、外傷などにより大量の出血をされた方

がん、白血病、肝疾患などの病気で「血が止まりにくい」と指摘された方

特殊な腎結石・胆石除去(結石をフィブリン塊に包埋して取り除く方法)、気胸での胸膜接着、腱・骨折片などの接着、血が止まりにくい部分の止血などの治療を受けた方

(これらの治療は、フィブリノゲン製剤を生体接着剤のフィブリン糊として使用した例で、製薬会社から厚生労働省へ報告されたものです。詳しくは保健所に直接お尋ねください)

C型肝炎

血液を通じて感染するウイルス性肝炎で、自覚症状がないまま進行して肝硬変や肝ガンに移行するケースも目立ち、国内全体の感染者は150万人以上といわれる。

名瀬保健所(☎0997-52-5411)

教育委員会のとびら

真井由樹子さん 早中に優秀賞
第27回大島地区中学校英語暗唱大会



左から平教育長、真井さん、須磨先生、與校長

くほど伸びた」（須磨先生）という。「将来は客室乗務員になりたい」という真井さん。英語習得はその夢への第一歩。審査員の質問にも「将来の夢」をしっかりと英語で伝え

た。帰校すると校舎には優秀賞受賞を祝福する手書きの垂れ幕が懸かり、真井さんは「みんなの思いが伝わり、

第二中の英語授業



第二十七回大島地区中学校英語暗唱大会が十一月十五日、徳之島町文化会館で開催され、本町代表として出場した早町中学校三年の真井由樹子さんが優秀賞を獲得した。英語暗唱の部は課題文と一分間のショートスピーチがあり、暗唱力や表現力、発音、態度、英語の質問に答えられるか などで審査される。真井さんは英検準二級を持つ。ALTのダニエル先生や英語担当の須磨里美先生も太鼓判を押す「発音」の良さや素直な表現力が優秀賞獲得の最大の要因。「ここ二年で驚

とてもうれしかった」と語る。與洋一校長は「他の生徒にもいい刺激になっている」と受

子どもの生活習慣は大丈夫？

喜界町教育委員会では、県教育行政基本目標「あしたをひらく心豊かな人づくり」を受けて、知・徳・体のバランスのとれた子どもの育成を進めています。

先日行われた「喜界町スポーツタウンミーティング」では、鹿児島大学の先生から次のようなお話がありました。

「運動と学習は大変深く関連し合っている。適度な運動刺激が脳を活性化させ、頭の回転をよくする。また、疲れた体や脳をゆっくりと休めることも重要である。睡眠や食事はをとおそかにすると、学習や運動の効果が低下する」つまり、生活習慣を整えることが、全ての源になるというのです。

では、今の子どもたちの生活習慣はどうでしょうか。「夜遅くまでテレビを見ている」「朝食をとらない」等の声を聞くことがあります。それぞれの「ご家庭によって違う

賞を祝福、在校生の次回の活躍も期待した。

できていないものに○を！
朝の目覚めがよい
朝食をしっかりとする
元気がよくあいさつする
外で元気がよく遊ぶ
うがい、手洗いを
夕食をしっかりとする
毎日家庭学習をする
テレビ視聴やゲームは時間を決めて
一日三回歯磨きをする
決まった時刻に寝る

Table with 2 columns: Checklist items and a column for marking status (circles).

もし、が五個以下であれば、早い内に生活習慣を改善しなければなりません。ここに挙げた十の内容は、最も基本的なことであり、全てであって当たり前です。しかも、これらの内容は、学校の先生が直接指導することができま

せん。これを指導するのは、共に生活する保護者の皆さんなのです。

今、町内の学校では学力を向上させるために授業を工夫したり、体力を向上させるために子どもとともに運動したりと、あらゆる努力をしています。あとは、ご家庭の協力が必要です。「あしたをひらく心豊かな人づくり」を、学校と家庭が一体となって進めていきたいと思います。

2・3月の主な行事

- (二月) 町道徳教育研修会 (上嘉鉄小学校)
十五日 町人権同和教育研究会(阿伝小学校)
十七日 地域教育力・体験活動推進協議会
(三月) 六日 俊寛ジョギング大会
九日 公民館運営審議会
毎月第三土曜日は青少年育成の日、第三日曜日は家庭の日・ふるさと美化活動



わが家のアイドル



かみどうぞの 上堂園 はるか 遥香ちゃん

(1歳7カ月)

父=亮 母=章子 赤連

最近「アーウー」としゃべり始め、おもちゃを散らかし放題の「ハーちゃん」。「父ちゃんにそっくり!」とよく言われますが、リボンを付けられるほど髪も伸びて、だいぶ女の子らしくなりました。喜界島に来て1年足らずですが、コバルトブルーの海のように綺麗な心を持った子に育ってほしいものです。現在一緒に遊んでくれる友達(彼氏は入りません)を募集中!!(父・母)

八十路坂(やそじ)よつやく越えて新年(しんねん)を命(いのち)冥加(めいが)に卒寿(そっしゅ)を迎(むか)う
雪道(ゆきみち)をふるえてくれば温(ぬ)かき母(はは)のみ声(こゑ)はわれを包(つつ)めり
門(かど)の辺(へた)につわぶきの花(はな)咲(さ)き充(み)つるふいに思(おも)えりこの一年(いちねん)を

有村 道子

北島 シナ

向井 トキ



新年(しんねん)を寿(ことほ)く門(かど)より松(まつ)白(しろ)砂(すな)清(きよ)まる朝(あさ)に初(はつ)日(にち)迎(むか)える

竹田ヨシ子

見(み)上(あ)ぐれば空(そら)を包(つつ)みし檳榔樹(びんろうじゆ)の葉(は)毎(まい)に新(あたら)し春(はる)の風(かぜ)がど(ど)りぬ

平尾 チヨ

そそり立(た)つ木(き)々(々)を鳴(な)らして吹(ふ)く風(かぜ)の荒(すさ)ぶ日(ひ)もあ(あ)りかそけき

屋良ミノ子

福(ふ)祉(し)の世(よ)目(め)出(で)度(ど)き年(とし)を迎(むか)えた
プ(プ)ラ(ラ)ス志(し)向(きやう)で明(あ)るく生(な)きむ

美代 イシ

初(はつ)春(しゅん)を祝(いわ)いてい(い)だく初(はつ)孫(そん)にほほずりすれば笑(わら)みかえりたり

郡 市子

香(か)りよき新(あたら)し黒(くろ)糖(とう)を送(おく)りたれば年(とし)始(はじ)に感(かん)謝(しゃ)の電(でん)話(わ)相(あ)次(つ)ぐ

弥島 幸子

時(とき)か(か)けて作(つく)る御(お)節(せち)の煮(に)こぼれが匂(にお)う厨(く)に除(と)夜の鐘(かね)きく

林 蓮香

夫(つま)黙(もく)し吾(われ)も語(かた)らず初(はつ)日(にち)差(さ)す甘(あま)蔗(じ)の穂(ほ)花(はな)の波(なみ)間(ま)を歩(あ)む

嶺倉 祝子

若(わ)水(みづ)を汲(く)みし習(なら)い慣(な)れも遠(とほ)くなり年(とし)改(か)まる仄(ほ)明(あ)けの空(そら)

武田 幸子

戸籍の窓

12月届出

こんにちは 赤ちゃん

氏名 保護者

住所

河野 陽香 政幸 赤連
中谷 巴音 怜理 浦原

いつまでも お幸せに

吉川 讓治 湾
須直 祥美 湾
久保 義人 荒木
田中 祥子 中熊

生活習慣病予防週間

2月1日～7日

肥満(ひまん)や糖(とう)尿(にょう)病(びょう)、がんなどの生活(せいかう)習慣(じゆんぱん)病(びょう)の患者(びやうしゃ)数(かず)が年(とし)々(ぞくぞく)増(ぞう)加(か)していま(いま)す。生活(せいかう)習慣(じゆんぱん)病(びょう)を予(よ)防(ぼう)するに(に)は、バ(バ)ラ(ラ)ンス(んす)のとれた食(じ)事(じ)や適(てき)度(ど)な運(うん)動(どう)、十(じゅう)分(ぶん)な休(きゅう)養(やう)とい(い)った健(けん)康(かう)的(てき)な生(せい)活(かく)が第(だい)一(いち)歩(ぽ)です。

ごめい福を お祈りします

荒木 住岡 秀樹
羽里 牧野 夕力
寄付金

昭和19年生一 中35年卒一同

社協だより

香典返し

上嘉鉄 富村 隆司
赤連 長井 松江
浦原 佐野ノスエ
東京都 須藤 昭子
手久津久 中村 忠賀
先山 吉山 正造

……喜界町の推計人口……

(平成16年12月31日)

世帯数..... 3,812戸 (- 1)

人口..... 8,655人 (- 8)

男..... 3,997人 (- 1)

女..... 4,658人 (- 7)

()は前月比



成人式を撮る

